ふっくら炊飯器 RC-100　取扱説明書

この説明書は、本の練習用に作った架空の製品のものです。実在の製品とは関係ありません。

1. 安全のために

- 蒸気口に手や顔を近づけないでください。やけどの原因になります。
- 炊飯中は、ふたを開けないでください。
- お手入れのときは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 内釜を直接火にかけないでください。変形の原因になります。

2. 各部の名前

ふた	上にある「開ボタン」を押すと開きます。
蒸気口	ふたの奥にある、湯気が出る穴です。取り外して洗えます。
内釜	お米と水を入れる釜です。内側に水の量の目もりがあります。
操作パネル	「炊飯」「予約」「保温／取消」「メニュー」「時」「分」の6つのボタンと、表示画面があります。

3. ごはんの炊き方

1. 付属の計量カップ（1杯＝1合）で、お米をはかります。最大で5合まで炊けます。
2. お米をとぎ、内釜に入れます。
3. 内釜の目もりの「白米」の線に合わせて、水を入れます。2合なら「2」の線までです。
4. 内釜を本体に入れ、ふたを「カチッ」と音がするまで閉めます。
5. 「メニュー」ボタンで「白米」を選び、「炊飯」ボタンを押します。
6. 炊き上がると、メロディが鳴って自動で保温になります。炊き上がりまでの時間は、2合で約45分です。

4. 予約炊飯（決めた時間に炊き上げる）

1. 「ごはんの炊き方」の1〜4と同じように、お米と水を入れて、ふたを閉めます。
2. 「予約」ボタンを押します。表示画面に、前に予約した時刻が点滅します。
3. 「時」と「分」のボタンで、**炊き上がりの時刻**を合わせます（例：朝7時に炊き上げたいときは 7:00）。
4. もう一度「予約」ボタンを押すと、予約が決まります。表示画面に「予約」と出ます。
5. 予約をやめるときは、「保温／取消」ボタンを押します。

※ 予約できるのは、今から1時間後〜13時間後までです。夏は、水が傷みやすいので、予約は8時間以内をおすすめします。

5. 保温

炊き上がったあとは、自動で保温になります。おいしく食べられるのは、保温を始めてから12時間までです。保温をやめるときは、「保温／取消」ボタンを押します。

6. お手入れ

- 内釜は、使うたびに、やわらかいスポンジと台所用洗剤で洗ってください。金属のたわしは使わないでください。
- 蒸気口は、週に1回、取り外して水洗いしてください。
- 本体の外側は、かたくしぼったふきんでふいてください。

7. 困ったとき（表示画面のエラー）

表示	原因と、することは
E1	内釜が入っていません。内釜を正しく入れてから、もう一度「炊飯」を押してください。
E2	ふたがきちんと閉まっていません。ふたを「カチッ」と音がするまで閉めてください。

E3	本体が熱くなりすぎています。電源プラグを抜いて、30分ほど待ってから使ってください。直らないときは、お買い上げの店に相談してください。
E4	水の量が多すぎます。目もりの線に合わせて、水を減らしてください。

8. 仕様

炊ける量	0.5合〜5合
電源	交流100V　50/60Hz
大きさ	幅25cm × 奥行き30cm × 高さ21cm
重さ	約4.2kg